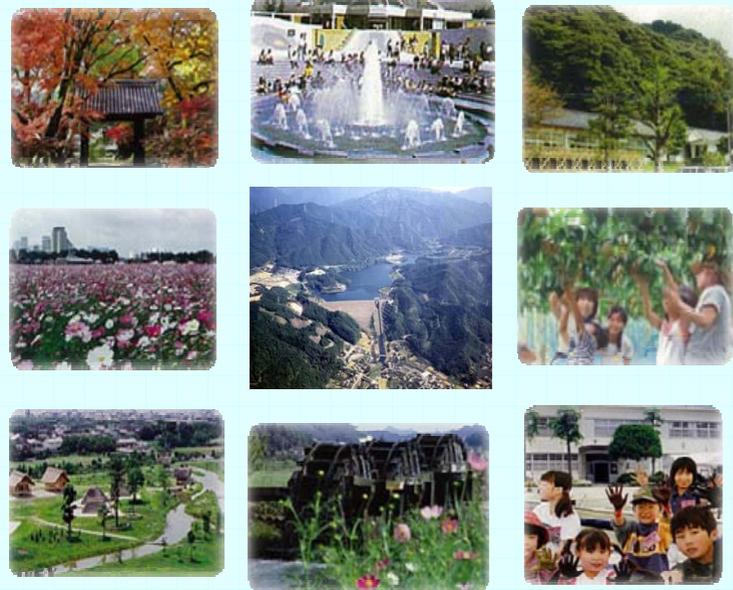


寺内ダム周辺 体験学習マップ



水ふれあいコース

私たちの生活にかかせない「水」について学ぶことができます。

- ④三連水車
- ②寺内ダム
- ⑤あまぎ水の文化村
- ⑥たかき清流館

自然体験コース

自然とふれあい、森林の大切さについて学ぶことができます。

- ⑤あまぎ水の文化村
- ⑥たかき清流館
- ⑧ほたるの里
- ⑦共星の里
- ⑨高木なしの里

歴史発見コース

昔の生活風景にふれ、時代の移り変わりについて学ぶことができます。

- ③平塚川添遺跡公園
- ①甘木歴史資料館
- ⑪秋月郷土館
- ⑩秋月城址
- ④三連水車
- ⑤あまぎ水の文化村

※番号は、体験場所を示しています。



寺内ダム周辺 体験学習マップ



東峰村



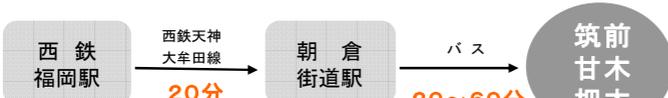
寺内ダム水源地域ビジョン実行連絡協議会事務局
 連絡先 独立行政法人 水資源機構
 朝倉総合事業所 寺内ダム管理所
 TEL 0946-22-6713 FAX 0946-24-1561

交通アクセス

◆JR線・在来線利用



◆西鉄電車・バス利用



◆高速道路利用



行事・イベント等



①甘木歴史資料館



甘木・朝倉地方の歴史や文化財について学ぶことができます。当資料館には、考古・歴史・民族資料が展示されています。

【開】9時30分～16時30分(入館16時まで)
【休】毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
展示入替があるため臨時休館あり
【問】Tel.0946-22-7515 入館料は無料

③平塚川添遺跡公園



今から約2千年程前の弥生時代の集落(ムラ)を再現しています。水の入った濠(ほり)をはじめ、当時の建物や植生を復元しています。また、体験学習館では、「火おこし」「勾玉(まがたま)づくり」などが体験できます。

勾玉(まがたま): 古代の日本における装身具の一つである。曲玉とも呼ばれる。

②寺内ダム



寺内ダムは、福岡都市圏の水がめとして、また両地区平野への農業用水としてつくられました。筑後川水系の他のダムとチームワークを組んで洪水を防いだり、川に一定量の水を常に流し続けています。ダムの特徴は岩や土を積み上げて造るロックフィルダム構造です。周囲の環境と美しく調和しています。

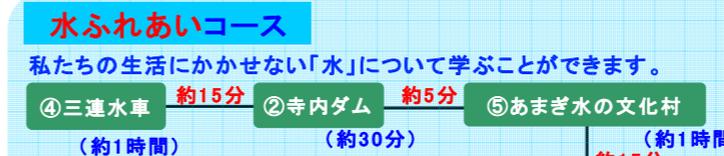
④三連水車



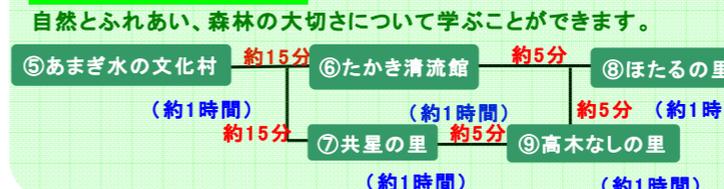
約210年前、干天(夏の太陽が照りつける空)で水不足の朝倉地方を潤すためにつくられた水車群があります。日本最古の実働する水車として全国的にも有名です。近くの「三連水車の里あさくら」では、ゆっくりとくつろげる芝生広場やピオトープ池、三連水車のモニュメントがあります。
【稼働期間】6月中旬～10月中旬
田植えの時期から稲刈りの時期まで毎日動いています。

体験学習の周回ルート

・所要時間は車での時間を示しています。
・()内の時間は各施設にて要する時間の目安です。



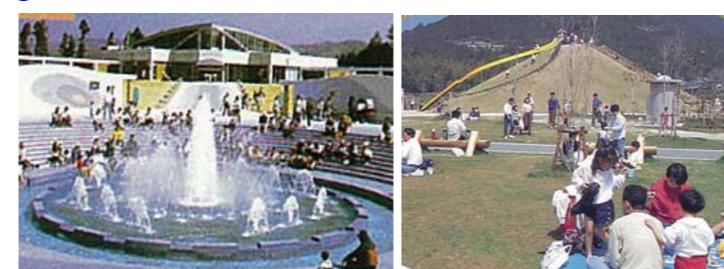
自然体験コース



歴史発見コース



⑤あまぎ水の文化村



寺内ダムの横には楽しみながら水の大切さや環境を学べる施設「あまぎ水の文化村」があります。下に紹介している3つのゾーンからなり、大人から子どもまで楽しむことができます。

【アクアカルチャーゾーン】水の大切さ、水の不思議さ、水の美しさ、そして、水によって造られた風土など、水と人との関わりを楽しみながら学ぶことができます。水の文化村のシンボルともいえる噴水、また水のせせらぎを身近に感じてもらえる階段があります。
【グリーンスポーツゾーン】水車がある大きな池には魚・水鳥たちも気持ちよさそうに泳いでいる。広場には大きな山があり、冒険できる様々な施設があります。原っぱ広場では芝生の上を走り回ったりできる多目的広場があります。
【水辺のふれあいゾーン】季節ごとに花が美しい花壇、広い芝生広場など、自然との調和を大切につくられています。修景池は、裸足になっての水遊び。池のまわりでの散歩。寺内ダムをバックに広がる野外ステージがあります。

⑥たかき清流館



森林の香りに包まれた昔懐かしい木造校舎があります。田舎の良さを満喫していただき、皆様の心の「いやし」になるぬくもりのある空間です。川のせせらぎの中で水遊びなどの体験ができます。

(食事処、研修、宿泊、休憩)
【開】3月20日～10月20日 8時30分～17時30分
【休】毎週水曜日及び8月13日～16日
【問】Tel.・fax.0946-29-0623

⑦共星の里



山々の四季が織りなす自然の中で、「アートに出会う、触れる、体感する」山里の廃校を活用したミュージアムです。石ころや空き缶に絵を描いたり、身体を使ってアート体験ができます。

【開】11時～17時
【休】毎週月・火曜日・冬期
【料】大人500円・子供300円
【問】Tel.0946-29-0590 fax.0946-29-0591

⑧ほたるの里



「高木地区」は、福岡県内で有数のホタル発生地であり、自然の中のホタル乱舞を楽しむことができます。シーズンには、ホタル祭りが開催されます。また、ダム下流の「三奈木地区」においても自然の中のホタル乱舞を楽しむことができます。

【見】見ごろ時期は、6月初旬から中旬

⑨高木なしの里



黒川地区は盆地になっていて一日の気温差が大きいので、多彩な品種のおいしい梨が育ちます。7月下旬から11月上旬に梨狩り等を楽しむことができます。

⑩秋月城址



筑前の小京都と呼ばれる城下町「秋月」。寛永元年(1624年)黒田長政の三男長興が秋月藩5万石を分地されて、現在の秋月に町割りが行われ、明治まで城下町として栄えました。今でも城下町の町並みと美しい自然が見られます。黒門周辺には、もみじがあり、秋には紅葉と黒門のコントラストは何度も見てみたい景色です。

⑪秋月郷土館



清流と緑に囲まれ、筑前の小京都ともいわれる「秋月」藩5万石の城下町。秋月の歴史資料や美術品を公開する総合的な郷土資料館です。
【開】9時00分～17時00分
【休】年末・元旦
【問】Tel.0946-25-0405
【料】大人500円・高校生300円
小中学生200円
(20名以上は団体割引)